

第14回定期総会報告

第14期(2024年8月1日～2025年7月31日)事業報告・決算報告

2025年10月18日 第14回定期総会にて承認済み



特定非営利活動法人

第14期（2024年8月1日～2025年7月31日）

活動総括、事業報告、決算の件

第14期 活動総括

私たち NPO 法人ふくしま再生の会は、原発事故により少子高齢化が最も進んでしまった飯舘村で、自然環境とコミュニティのトータルな再生を目指して、多彩な再生活動を継続する努力を進めてきた。同時に、住民との協働活動を強め、出来るだけ地域化していく努力が前進した。単独主催から、徐々に協働化する体制を増やしていき、地域力を強くする試みを実施した。これにより、近未来の地方衰退化の最先端の村になることを防ぐ方策を探っていく試みが前進した。住民組織「健やかに暮らせるいいたての会」を産みだす原動力となった健康医療ケアチームの活動、次世代が集まる図図倉庫に本会のコンセプトと活動内容を公開展示する活動、里山再生に地域の力を合わせる活動、放射能・放射線の継続観測体制の維持活動、村の植物・草花の長期的観測活動など、過去を集約し未来を見据える活動を柔軟に推進してきた。これらは、長期にわたる活動にもかかわらず維持されており、従来にない新しい活動と発想に、内外の人たちの興味を呼び、周辺に賛同者が増えていることも事実である。

会員加入実績		期首会員数	入会者数	退会者数	期末会員数
正会員	個人正会員	160 人	2 人	12 人	150 人
	団体正会員	1 団体	—	—	1 団体
正会員計		161 人・団体	2 人・団体	12 人・団体	151 人・団体
賛助会員	個人賛助会員	88 人	2 人	26	64 人
	団体賛助会員	2 団体	—	—	2 団体
賛助会員計		90 人・団体	2 人・団体	26	66 人・団体
合計		251 人・団体	4 人・団体	38 人・団体	217 人・団体

注 退会理由の内訳： 本人申出 3 人 会費未納 31 人 物故 3 人

助成金受け入れと変更

❖ 地域創生総合支援事業：『いいたて村の人々の“心とからだの健康増進”への取り組み』

（3 年間 6,084 千円の事業計画 補助率 3 分の 2） 第 14 期は当該事業の最終年度で、助成終了後の継続について、当事業の中心となる「健康いちばん！の集い」を村民が中心となって運営できるように「健やかに暮らせるいいたての会」が結成され、2025 年 4 月から主催団体となった。村民中心に事業の充実をはかりつつ、ふくしま再生の会としては高齢化が急速に進む飯舘村での健康維持活動を側面から支援する。第 14 期助成額 1200 千円

健康いちばんの集い 開催 2024 年 8 月、9 月、10 月、11 月

❖ 赤い羽根共同募金助成金：「健康いちばん！の集い」について地域創生総合支援事業で助成されない費用に充当した。助成額 100 千円

❖ 地球環境基金助成「飯舘の里山を守る」（独立行政法人環境再生保全機構）

2023 年 12 月申請（ひろげる助成 1 年目）、助成期間 2024 年 4 月～2025 年 3 月、助成金額 2000 千円

2024 年 12 月申請（ひろげる助成 2 年目）、助成期間 2025 年 4 月～2026 年 3 月、助成金額 2100 千円

飯舘村の里山の再生を目的として、村民と学生と協働して次の活動を行う。

- ✓ 飯舘村にとって新しい果樹農業であるワイン用ブドウ栽培を、採算の取れる生産事業に育てる。
- ✓ 飯舘の里山林で、伐採・除染・植樹により放射能汚染のない樹木を育て、地産木材の利用を再開する。
- ✓ ブドウ栽培・里山の再生にあたっては、環境保全の活動を併せて実施する。
- ✓ これらの活動の参加した学生が、里山での農林業と環境保全の実践を学ぶことを支援する。

♣ イオン環境活動助成「植樹を含む里山の修復」（公益財団法人イオン環境財団）

2023 年 8 月申請 助成期間 2024 年 4 月～2025 年 3 月、助成金額 810 千円

2024 年 8 月申請 助成期間 2025 年 4 月～2026 年 3 月、助成金額 710 千円

里山生活の知見を持つ住民と、受け継ぐこと・広めることが期待される若い住民・各地の大学生と協働して次の活動を行う

- ✓ キノコの櫓木栽培；里山の雑木林に県外産の櫓木を組み置き栽培する。
- ✓ 山菜の栽培；里山の雑木林で山菜を栽培する。
- ✓ 季節毎の植樹や収穫をイベント化し、住民と学生の参加を募り実施する。
（春；田植え・ブドウの定植、秋；稲刈り、クリ・キノコ・ブドウの収穫）
- ✓ 2022 年度以降植樹したツツジ・クリ・カリン・クヌギ・ブルーベリー・キノコ・山菜の維持管理を、住民との役割分担を明確にして実施する。

第14 期事業報告

Ⅰ 産業再生に資する事業

1) スマート農業の試験研究(溝口)；

大学の卒論や修論として以下の研究を実施し、学会で発表した。

(付記 A は、2025 年度農業農村工学会 2025 年 9 月 3 日@宇都宮大学で発表予定)

(付記 B は、2024 年度第 4 回復興農学研究会 2025 年 3 月 15 日@福島大学で発表)

<https://fukkou-nougaku.com/conf/conf2024/>

- ✓ 『スターリンクとメッシュネット Wi-Fi 技術を用いた中山間農地のインターネット環境整備の実験』溝口勝・板倉康裕) A
- ✓ 『貯留関数法を用いた飯舘村松塚土壌博物館の水位変化メカニズムの解明』落合康・溝口勝 B
- ✓ 『バイオ炭と家畜ふん堆肥を基材としたペレット成形技術の開発』畑上太陽・古橋賢一・海津裕・溝口勝 B

- ✓ 『画像分析を用いたソバの成長速度評価と関連遺伝子の探索』 野田坂秀陽・溝口勝 B
- ✓ 『スターリンクとメッシュネット Wi-Fi 技術を用いた中山間農地のインターネット環境整備の実験』 溝口勝・板倉康裕, 復興農学会誌, Vol.5 No.2, p23-28 (2025)
http://fukkou-nougaku.com/wp-content/uploads/2025/08/c3-JRAS_v5n2_OriginalPaper_Mizoguchi_20250731.pdf
- ✓ 遅霜対策エアレーション実験（溝口・小原）-->失敗、次年度改良
 （佐須ブドウ畑の遅霜を吹き飛ばす送風パイプラインの実験）
- ✓ キュウリハウスからの植物残渣を利用したメタンガス生成とその利用 （古橋）--> 英語の論文が受理された



地元農家さんの要望に応じて飯舘村比曽地区の携帯電波が入らない場所にあるため池に設置した WiFi カメラ。



ため池の取水口の画像。ゴミ詰まりを 24 時間リアルタイムで監視できる。
 農家さんの感想:「頻繁に見に行ってゴミをさらっていたがカメラで状況を確認できるので楽になった」

2) ワイン用ブドウ栽培;

2019 年に開始したブドウ栽培は苗木の定植と栽培管理の経験を積み重ね、2027 年 3 月末に苗木本数 600 本・作付面積 3000m²・ブドウ潜在収量 2,000kg（3 畑合計）を目指して次の活動が行われた。

- 栽培規模：2025.4. 苗木 45 本を新たに定植した。一方糖度低く栽培管理が嵩む品種を除去した結果、定植後の苗木の総本数と総作付面積は定植前とほぼ同じの 537 本・2685m² となった。
- 栽培状況：2025.6~7. の猛暑と湿度の高い状況が続いた中、滑畑で今までにない病気（ベト病）と虫害（ブドウトリバによるもの）が発生した。農薬散布の頻度を多

くし、苗木当たりの結果枝数を減らすなどの栽培管理の変更と、日本の気候にあった品種への絞り込みが求められている。

- 委託醸造とワイン本数：2024.9.14~10.31 334kg のブドウを収穫し、二本松市のふくしま農家の夢ワインに醸造を委託した。2024.12 と 2025.2 月に 6 種類合計 309 本のワインが製造された。出来上がったワインは、お世話になった方と関係者に贈呈（合計 120 本）、ワインプロジェクト応援寄付をして下さった方へ配布した。（約 90 本・寄付金 140 千円）
- ブドウ畑での農業体験研修：2024.9~2025.7 大田原高校・安積高校・白河高校の合同飯館村実地研修や東京大学福島復興知学フィールドツアーなどの機会に、ブドウ畑で農業体験研修が通期で 5 回行われた。作業は主に、堆肥作りと畑への散布、芽かき・摘心・摘房などの栽培管理の作業で、参加者数は学校関係者も含めて 113 名となった。
- ワインのネーミング：2025.5~7 再生の会会員からネーミング 14 候補が推薦された。



ブドウの剪定体験_東京大学福島復興知学ツアーの先生と学生(2025/1/19)佐須の滑ブドウ畑



2024 年秋収穫のヤマソービニオン・富士の夢のブレン
ドワイン赤(2025/6/17)

3) 里山再生活動：

里山の恵みを住民の生活の身近に取り戻すことを目的に、次の通り計画した活動を実施した。

- ✓ 2024.10.6 手作業による稲刈と天日干し
- ✓ 2024.11.18~12.11 シイタケ榎木栽培地に防獣ネット・電気柵を設置
- ✓ 2024.12.6 2023年に植樹したツツジ花壇の下草刈りと施肥
- ✓ 2024.12.7~8 炭焼き窯再生フィールドツアー
- ✓ 2025.1.26~27 里山林内の植樹予定地の下草刈りと整備
- ✓ 2025.3.26~28 同上の植樹予定地の除染とサラサドウダン他47本の植樹
- ✓ 2025.5 ツツジ花壇に追加のつつじを植樹
- ✓ 2025.7.20 サラサドウダン植樹地、及び山菜の植え付け場所の下草刈りと施肥
- ✓ 農林業体験研修；

2024.10~2025.7上記の活動の多くは、杉並区の住民の飯舘ツアーや東京大学福島復興知学フィールドツアーなどの機会に、ふくしま再生の会と協働した農林業体験研修として行われた。研修回数は通期で7回、参加者数は学校関係者も含めて64名となった。



里山の恵み、シイタケの収穫にニコリ/福島大学農林サークルの学生(2024/12/7)



サラサドウダンの植樹前の除染活動/里山 WS に参加の東京大学・山口大学・福島大学の学生(2025/3/27)

Ⅱ 生活再生をサポートする事業

1)「健康いちばん！の集い」の開催

2024年3月に「健やかに暮らせるいいたての会」が住民中心に結成され、第14期には長年当会が取り組んできた事業を「いいたての会」を中心とした活動に移行する期間となった。「健康いちばん！の集い」を2024年8月から2025年7月まで8回開催した。各回村民の参加者が30人から40人、運営側は25人程度（「ふくしま再生の会」10人、連携する村の各種団体などから15人）が関わって運営した。

第14期は「健康いちばん！の集い」の運営主体を「ふくしま再生の会」から村民組織「健やかに暮らせるいいたての会」に移行する期間とし、主催者も2024年は「ふくしま再生の会」であったが、2025年は「健やかに暮らせるいいたての会」とし、2025年からは「飯舘村：後援」を申請して認められた。活動運営主体を村民中心とし、首都圏からのボランティアが村民のために開催する「集い」から、村民が中心となって実施する「集い」に首都圏やその他の地域からのボランティアが協力する体制への移行を推進した。資金面では、2025年5月までは「ふくしま再生の会」が交付をうけた助成金を主な財源として活動したが、2025年6月からは「健やかに暮らせるいいたての会」が助成金の交付を受けて運営することとなった。毎回、看護師による足もみや爪切り、マッサージなどの個別ケアに加えて、医師や看護師による健康に暮らすために必要な情報を毎回30分にまとめて解説するコーナー、健康体操、老人クラブ連合会によるゲームやボランティアによる手作りワークショップを行っている。参加者によるアトラクションの他、東京大学応援部や阿波踊りの連によるお楽しみの出しものも提供された。

2014年以来、健康医療ケアチームの活動の運営を支えてこられた中町芙佐子理事が2025年6月22日に急逝された。7月2日に飯舘村「学び舎 irori」で飯舘村関係者と「ふくしま再生の会」健康医療ケアチームのメンバーが偲ぶ会を開催した。



参加看護師に足の爪切りや足湯を受ける参加者



最高齢の参加者を囲んで阿波踊りサークルと一緒に記念撮影

Ⅲ 被災地住民との交流事業

1) 図図倉庫の展示

2024年8月に図図倉庫の展示を公開した。展示全般の管理や来訪者への説明は、株式会社MARBLiNGと寄託契約を結んでいる。飯舘村や浜通りの施設として図図倉庫が注目されることも増え、ふくしま再生の会の自然と人間の営みの関わりについて理解を深める中心的な場となっている。図図倉庫に展示しているタペストリーや測定機器などについての解説を寄託先の担当者が来訪者の求めに応じて行っている。MARBLiNGが企画運営しているツアーの出発点ともなっており、河北新報、毎日新聞福島版、福島民報などで大きく紹介された。若い世代の活動として取り上げられることで、再生の会の活動のコアの考え方を次世代が当事者として受け止めて展開していく第1歩となった。

2) 印刷物などの製作

図図倉庫展示のタペストリーについて図録の製作を進め、日本語と英語版の出版を準備した。



MARBLiNG 主催のツアーで参加者に放射能についての展示を説明(左) ラウンドテーブルを囲む(右)

Ⅳ 被災地住民等との交流を進めるための施設を所有維持管理する事業(農泊事業)

- ✓ 簡易宿所「風と土の家」の所有者としてふくしま再生の会が合同会社虎捕の郷に「風と土の家」を貸与し、合同会社虎捕の郷が「風と土の家」を運営して得た利益から賃借料を受け取り、火災保険料や固定資産税に充てている。
- ✓ 2024 年度年度の宿泊者は 581 名であった。一般の宿泊の他ツアーの立ち寄り場所、囲炉裏を使った夕食会、村内で実施される有料ツアーのスタッフの宿泊場所、移住希望者の村内住居決定までの仮宿所などとしても利用されている。滑の事務所については村内で作業をする会員の宿泊所としても利用されている。
- ✓ 虎捕の郷は菅野宗夫さんの圃場と菅野永徳さんの圃場の 2024 年産のコメを合計で 600 キロを販売した。



学び舎 irori を利用したツアー参加者の話し合い(左) 風と土の家で行われた消防訓練に地域の方が参加(右)

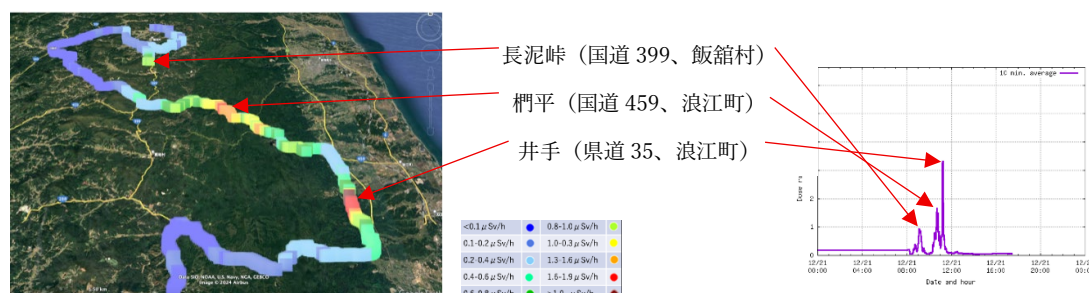
V 情報の提供事業

1) モニタリングチーム;

- ✓ 長泥行政区の車載走行空間線量測定(2025/3)
 - 長泥行政区村民による測定。



- ✓ 飯館村内外周辺の車載走行による空間線量測定(2024/12)
 - 飯館村を出発し川俣町、浪江町、田村市、川内村、いわき市を回って測定。



- ✓ 線量率定点測定
- ✓ 線量測定用 NaI サーベイメータによるモデル里山Ⅰ、Ⅱ、Ⅲの空間線量測定(2024/11)
- ✓ 山津見神社から虎捕山、山津見神社駐車場の空間線量測定(2025/5)
- ✓ 山津見神社、滑事務所等の井戸水の放射能濃度測定(2025/6,7)
- ✓ 放射線測定機器の校正、保守
 - 線量率定点測定用 GM 測定器 5ヶ所(滑事務所、東北大観測所、小宮、長泥、風と上の家)の GM 線量計 GM 管の定期交換を実施(2024/10,11)
 - 放射能測定用 NaI スペクトロメータ(EMF211)の内部校正線源を使った測定器の校正及びバックグラウンドのデータ更新(2024/8)
 - 汚染検査用大口径 GM サーベイメータの内部校正(2024/8)
 - 線量測定用 NaI サーベイメータの内部校正(2025/3,5)

2) サークルまでい

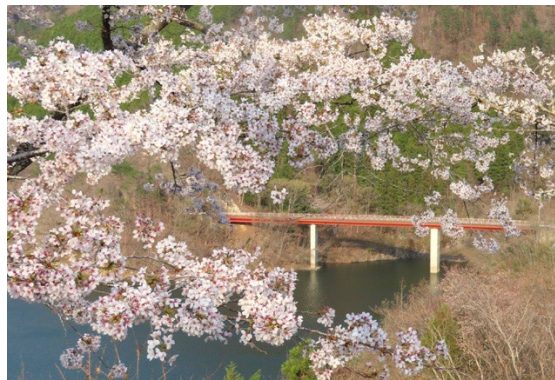
- ✓ 放射能測定については現地佐須の測定小屋 EMF211 での測定を原則とし、佐須測定小屋で処理しにくい主に放射能の深度分布測定用土壌試料の調製・測定を東大農アイソトープ農学教育研究施設と協働して、NaI シンチレーションカウンターで行った。測定データはデータベースに蓄積している。今期は里山再生のための雑木林の土壌測定が中心。
- ✓ 放射能測定データ数 NaI : 144 Ge: 0 EMF:89
- ✓ サークル室での活動がない週は Zoom ミーティングによる報告や意見交換等を実施。
- ✓ 2024.9.22-23 第4回飯舘村ツアー 参加者8名 きらり宿泊 ブドウ、ホップ収穫
- ✓ 2024.10.20 農学部弥生講堂アネックスで開催されたふくしま再生の会第13回総会・懇親会の準備・参加
- ✓ 2025.3.1 溝口教授退官記念講演会后、復興支援室で飯舘産ワイン試飲会
- ✓ 2025.6.7 第10回飯舘村 YOITOKO 発見ツアー参加：2名



3月1日ワイン試飲会（上2枚）

3) 野草班の活動

9月から12月までと翌年の3月から7月までの間、月一で飯館村へ通い、植物の放射能測定および、その時期に咲く花の写真や景色を撮りました。測定する植物は、他の野草類より放射性セシウムを多く含むコケがほとんどで、多くは継続的に測定している同じ場所、同じ種類のコケですが、除染されていない場所の物も比較のため測定していますが、66000Bq/Kgを最高に、まだまだ、高い値を示すものが多いです。花や景色の写真は、飯館村の宣伝のために使ってもらう目的で、撮っています。染木泰子、菅野千恵子、森本品子の三人で役割分担し、移動、採取、測定、記録を行っています。



紅葉の新田川溪谷・野手上山（左） 真野ダムはやま湖の桜（右）

4) 『ふくしま再生短信』発行報告

『ふくしま再生短信』のこの1年の発行状況は次の通りである。

第96号 2024年10月9日 発行

『再生の会総会・報告会予告』

あの日311から 協働の歩み。

第97号 2024年12月24日 発行

『ふくしま再生の会総会・報告会』

東大農学部弥生講堂アネックスより

基調講演、各チームリーダーの報告他第

第98号2024年12月3日発行

『環世界紀行第一日』 惑星圏観測、山田牧場。

田舎レストラン ラ・カッセ、きこり他。

第99号『環世界紀行 第二日』 ツアーキット紹介。

あいの沢、山津見神社、きまぐれ茶屋他。

第100号 2025年3月11日 発行

『里山にひらく夢』 里山再生活動紹介

いいたてワインへの道 2017～2024



第14期決算

部門別の予算計上額と実績

単位：円

事業名	予算	実績	差引
放射能汚染地域の産業再生事業	3,393,000	3,017,389	375,611
放射能汚染地域の生活再生事業	2,143,000	1,699,692	443,308
被災地住民との交流事業	1,779,000	1,313,280	465,720
施設建設と運営	3,591,000	3,305,827	285,173
情報の提供事業	527,000	432,072	94,928
事業費計	11,433,000	9,768,260	1,664,740

特定非営利活動法人 ふくしま再生の会 決算
第14期 活動計算書
2024年8月1日～2025年7月31日

(単位:円)

科目		金額		
I 経常収益				
1.受取会費	正会員会費	900,000		
	賛助会員会費	200,000	1,100,000	
2.受取寄付金	一般寄付金	4,578,400		
	使途指定寄付金	147,700	4,726,100	
3.受取助成金	地球環境基金	2,393,000		
	イオン財団	709,351		
	福島県相双旗興局サポート事業	1,200,000		
	赤い羽根共同募金	100,000	4,402,351	
5.その他収益	施設貸付収入	800,000		
	滑事務所運営カンパ	146,400		
	イベントカンパ バンフ	73,590		
	雑収入	43,700		
	受取利息	4,280	1,067,970	
	経常収益計			11,296,421
II 経常費用				
1.事業費				
(1)	人件費			
	給料手当	0		
	臨時雇用賃金	249,600		
	人件費計	249,600		
(2)	その他の経費			
	会議費			
	旅費交通費	1,874,664		
	業務委託費	759,620		
	印刷製本費	415,560		
	通信運搬費	366,160		
	諸謝金	659,400		
	什器備品費	13,968		
	消耗品費	77,921		
	資材費	326,323		
	租税公課	220,000		
	車両費	232,376		
	賃借料	1,209,880		
	修繕費			
	支払保険料	308,440		
	地代家賃	50,000		
	水道光熱費	0		
	事務用品費	1,960		
	減価償却費	2,823,481		
	減価償却引当金取崩	-2,823,481		
	雑費 事業	178,907		
	その他の経費計	6,695,179		
	事業費合計		6,944,779	
2.管理費				
(1)	人件費	0		
	臨時雇用賃金	154,600		
	法定福利費	373		
	人件費計	154,973		
(2)	その他の経費			
	会議費	3,300		
	印刷製本費	56,770		
	旅費交通費	0		
	通信運搬費	303,068		
	租税公課	13,530		
	水道光熱費	42,764		
	支払手数料	80,608		
	支払保険料	74,775		
	広報費	0		
	賃借料	130,000		
	事務用品費	16,461		
	雑費	53,384		
	その他の経費計	774,660		
	管理費計		929,633	
	経常費用計			7,874,412
	経常増減額			3,422,009
	法人税額			72,000
	当期正味財産増減額			3,350,009
III 正味財産取引				
準備金取崩額	2024年目的積立金取崩額			
準備金積立額	特定目的積立金積立額		0	
	差引			3,350,009
	前期繰越正味財産額			8,322,958
	次期繰越正味財産額			11,672,967

* 本年度はその他の事業は実施していません。

特定非営利活動法人ふくしま再生の会
貸借対照表
 2025年7月31日

(単位：円)

科目	金額	科目	金額
I 資産の部		II 負債の部	
1流動資産	12,050,648	1.流動負債	397,127
現金・預金	11,238,644	未払金・未払費用	325,127
立替金	12,004	前受金	
前払費用	0	未払法人税等	72,000
未収還付消費税額	0	負債合計	397,127
未収入金	800,000		
2固定資産	39,753,283	III 正味財産の部	
(1)有形固定資産	39,733,843	使途指定積立金	0
建物	47,165,062	風と土の家償却準備金	25,241,406
建物付属設備	10,189,601	学び舎irori償却準備金	14,492,431
構築物	1,587,600	前記期繰越正財産	8,322,958
車両運搬具	2,201,960	当期正味財産増減額	3,350,009
器具備品	5,694,753		
減価償却累計額	-27,105,133	正味財産合計	51,406,804
(2)無形固定資産	19,440		
差入保証金	19,440		
ソフトウェア	0		
資産合計	51,803,931	負債及び正味財産合計	51,803,931

財産目録
2025年7月31日

(単位：円)

科目			金額		
I 資産の部					
1. 流動資産					
	現金預金	現金	0		
		郵便振替口座	235,548		
	当座預金	郵貯銀行 東京口	575,899		
	普通預金	郵貯銀行 福島口	0		
		三井住友銀行（金費・寄付受付口）	4,710,429		
		三井住友銀行（助成金等受付口）	5,536,597		
		三井住友銀行（助成金決済）	0		
		東邦銀行	9,425		
		ふくしま未来農業協同組合	170,746		
	立替金	MARBLIG	12,004		
	未収入金	虎捕の郷	800,000		
	流動資産合計			12,050,648	
2. 固定資産					
	建物	風と土の家	20,037,924		
		学び舎 i r o r i	12,754,600		
		測定施設（佐須）	1		
	建物付属設備	風と土の家	4,235,327		
		学び舎 i r o r i	1,763,011		
	構築物	風と土の家 井戸	942,975		
		滑 ハウス倉庫	0		
	車両運搬具	軽トラック	1		
		トヨタサーブ	1		
		測定車 2台	0		
	器具備品	シンチレーションサーバイメーター帳簿価格	1		
		ビッグパッド	1		
		飯舘事務所エアコン	1		
		レーザー加工機	0		
		ホンダ耕運機FBEJ-1100556	0		
		ハンマーナイフモア	0		
		140億年展示幕	0		
	差入保証金	JRバス東日本駐車場保証金	19,440		
		固定資産合計		39,753,283	
資産合計					51,803,931
II 負債の部					
1. 流動負債					
	未払金	三井住友クレジット	51,695		
		会員等立替経費	182,443		
		渡辺輪業	67,040		
		未払労働保険料	373		
		未払賃金	17,525		
		北原商店	6,051		
	未払法人税等	法人税・法人地方税	72,000		
		流動負債合計		397,127	
負債合計					397,127
正味財産					51,406,804

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

（1）有形固定資産は、法人税法の規定に基づく定率法で償却します。

ただし租税特別措置法67条の5に規定する少額減価償却資産に該当する物件については当期に取得した全額を当期に償却しております。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下のとおりです。

単位：円

科目	産業再生	生活再生	交流	施設運営	情報提供	事業部門計	管理部門	合計
Ⅰ 経常収益								
会費収入	150,000	150,000	150,000	0	150,000	600,000	500,000	1,100,000
寄付金収入	180,100	316,000	712,000	0	1,000,000	2,208,100	2,518,000	4,726,100
受取助成金等	3,102,351	1,300,000	0	0	0	4,402,351	0	4,402,351
事務所利用負担額						0	146,400	146,400
施設運営貸付収入				800,000		800,000		800,000
その他の収入	32,100	43,700	5,000			80,800	40,770	121,570
経常収益計	3,464,551	1,809,700	867,000	800,000	1,150,000	8,091,251	3,205,170	11,296,421
Ⅱ 経常費用								
（1）人件費								
臨時雇用賃金	174,000	75,600				249,600	154,600	404,200
法定福利費						0	373	373
人件費計	174,000	75,600	0	0	0	249,600	154,973	404,573
（2）その他の経費								
会議費	0	0	0	0	0	0	3,300	3,300
旅費交通費	1,081,574	793,090				1,874,664		1,874,664
業務委託費	587,620	0	132,000	0	40,000	759,620		759,620
印刷製本費		64,280	351,280	0	0	415,560	56,770	472,330
通信運搬費	214,164	16,920	10,000	95,076	30,000	366,160	303,068	669,228
諸謝金	120,000	539,400	0	0	0	659,400	0	659,400
什器備品費	13,968	0	0	0	0	13,968		13,968
消耗品費	68,225	9,696	0	0	0	77,921		77,921
資材費	326,323	0	0	0	0	326,323		326,323
租税公課	26,100	0	0	177,500	16,400	220,000	13,530	233,530
車両費	86,105	2,719	0	0	143,552	232,376		232,376
賃借料	268,800	21,080	820,000	0	100,000	1,209,880	130,000	1,339,880
修繕費			0			0		0
支払手数料		0				0	80,608	80,608
支払保険料	46,550	0	0	159,770	102,120	308,440	74,775	383,215
地代家賃	0	0	0	50,000	0	50,000		50,000
事務用品費	1,960	0	0	0	0	1,960	16,461	18,421
水道光熱費						0	42,764	42,764
新聞図書費								
広報費		0	0	0		0		0
減価償却費				2,823,481		2,823,481		2,823,481
雑費 事業	2,000	176,907	0	0	0	178,907	53,384	232,291
その他の経費計	2,843,389	1,624,092	1,313,280	3,305,827	432,072	9,518,660	774,660	10,293,320
経常経費計	3,017,389	1,699,692	1,313,280	3,305,827	432,072	9,768,260	929,633	10,697,893
当期経常増減額	447,162	110,008	-446,280	-2,505,827	717,928	-1,677,009	2,275,537	598,528
基金取り崩し額						0		0
減価償却引当金取崩額				2,823,481		2,823,481		2,823,481
経理区分間振替額			500,000	-500,000		0		0
2023年寄付積立額						0		0
差引	447,162	110,008	53,720	-182,346	717,928	1,146,472	2,275,537	3,422,009
							法人税等	72,000
							当期正味財産増減額	

部門別の予算計上額と実績

単位：円

事業名	予算	実績	差引
放射能汚染地域の産業再生事業	3,393,000	3,017,389	375,611
放射能汚染地域の生活再生事業	2,143,000	1,699,692	443,308
被災地住民との交流事業	1,779,000	1,313,280	465,720
施設建設と運営	3,591,000	3,305,827	285,173
情報の提供事業	527,000	432,072	94,928
事業費計	11,433,000	9,768,260	1,664,740

3 使途等が制約された正味財産の内訳

単位：円

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
第13期使途指定寄付金積立金	0	0	0	0
第14期使途指定寄付金積立金	0	0	0	0

4 固定資産の増減内訳

単位：円

科目	期首帳簿価額	当期取得	減少	期末帳簿価額	期末償却累計額
建物	34,833,287	0	2,040,762	32,792,525	14,372,537
建物付属設備	6,712,477	0	714,139	5,998,338	4,191,263
構築物	1,011,555	0	68,580	942,975	644,625
車両運搬具	2	0	0	2	2,201,958
器具・備品	3	0	0	3	5,694,750
ソフトウェア	0	0	0	0	874,800
合計	42,557,324			39,733,843	27,979,933

5 当期に購入した10万円以上の固定資産はありません。

単位：円

6 会費の計上

会費については、原則として年度末までに入金があったものを計上しております。

第11期までの会費につき第11期第12期第13期まで会費の納入が無かった方については定款の規程により退会の取り扱いをしております。

第14期において定款の会費未納規程による退会会員は24名です。

7 寄付金の状況

93名の方から104回の寄付金の振込がありました。

8 受取助成金の計上

当期に受け入れた交付金・助成金は以下の通りです。

単位：円

受入先	受入金額
地球環境基金	2,393,000
イオン財団	709,351
福島県相双振興局	1,200,000
赤い羽根共同募金	100,000
合計	4,402,351

9 役員およびその近親者との取引の内容

単位：円

科目	計算書類に計上された金額	内役員及び近親者との取引
寄付金収入	4,727,100	7名 430,900円
賃借料支出	1,209,880	480,000円

監査報告書

2025 年 9 月/6 日

特定非営利活動法人 ふくしま再生の会

理事長 田尾陽一 殿

監事 横田捷宏 

監事 加藤靖彦 

監事 高木浩子 

2024 年 8 月 1 日から 2025 年 7 月 31 日（第 14 期）の会計及び業務の監査の結果について次の通り報告いたします。

監査意見

1. 財産目録、活動計算書は会計帳簿の記載と一致し、特定非営利活動法人の収支状況及び財務状況を正しく示していると認めます。
2. 事業報告書の内容は、真実であると認めます。
3. 理事の職務執行に関する不正の行為、または法令・定款に違反する重大な事実はないと認めます。

以上

スマート農業の試験研究

実施日		活動名	活動場所	参加者	スタッフ	活動内容
2024 年						
月	日					
8	3-4	応援部学生との現地見学/復興イベント参加	佐須/関根/深谷	7	1	フィールド WiFi 現地サイト見学 「健康いちばんの集い」イベントで応援演舞披露、農業ハウス見学
	○13-14	学生の現地訪問支援	長泥/比曾/佐須	7	0	現地訪問、インタビュー調査
	17-18	環境再生型農業の実践/デジタル田園農村づくり	佐須/前田/松塚	1	1	モニタリング機器のメンテナンス (Wi-Fi カメラ、水位計キャリブレーション、台風被害調査)
	26-27	環境再生型農業の実践	飯樋/佐須	5	1	ホップ畑除草および収穫作業
	○29-30	学生の現地訪問支援	佐須/宮内	4	0	現地訪問、インタビュー調査
9	5-7	デジタル田園農村づくり	佐須/飯樋/前田	1	1	WiFi カメラ設置、WiFi 中継器移動と設置、メンテナンス
	○10-11	学生の現地訪問支援	佐須/宮内	8	0	現地訪問、インタビュー調査、村内フィールドワーク
	14-15	デジタル田園農村づくり	佐須/深谷	1	1	動物モニタリング WiFi カメラ調整 WiFi 中継器基盤交換
	20-23	SSH 高校生飯舘村実地研修同行指導	長泥/深谷/佐須/飯樋	20	3	現地見学会、土壌放射線測定、堆肥作り体験、放射能測定実習、動物モニタリングカメラ設定実習
	22-23	環境再生型農業の実践	佐須/飯樋	2	1	ホップ収穫作業
	○25-26	学生の現地訪問支援 (若者交流会)	佐須/飯樋/深谷	16	0	大学生と将来世代の交流会、村内フィールドワーク
	28-29	環境再生型農業の実践	佐須/松塚/小宮	1	1	WiFi 中継器および動物モニタリングカメラメンテナンス、水位計キャリブレーション
10	4-6	イノベ機構訪問/環境再生型農業の実践	佐須/小宮/飯樋	1	1	イノベ機構訪問 動物モニタリングカメラ移動、ホップ収穫、稲刈り準備・実施
	11-13	イノベ機構訪問/デジタル田園農村づくり	佐須/深谷/小宮/前田	1	3	イノベ機構訪問 (来年の国際会議の相談)、サル除けロボット設置、ソーラーパネル移動
	○13-14	学生の現地訪問支援	飯樋/二枚橋・須萱/長泥/伊丹沢	2	0	現地訪問、展示会参加、インタビュー調査、
	26-27	環境再生型農業の実践	佐須/飯樋	5	1	ホップ生育確認、越冬準備、いいたてまつり出店
11	16-17	復興知ツアー	佐須/長泥/松塚/深谷	5	1	現地見学会、放射能測定実験実習、動物モニタリングカメラ設置実習、ブドウ畑堆肥散布、棚設置実習、土壌サンプリング実習
	11/23-24	デジタル田園農村づくり	佐須	1	1	WiFi カメラの拡張実験 (オートキャンプ場管理棟 WiFi カメラ設定、中継機、アンテナ設定)
12	14-15	学生の現地訪問支援/環境再生型農業の実践	佐須/八木沢・芦原/大倉/小宮/松塚/深谷	7		村内フィールドワーク・スマート農業実験場見学、インタビュー調査、モニタリング機器設置・メンテナンス、測量・水位計チェック
	21-23	デジタル田園農村づくり	佐須/松塚	2	1	フィールド WiFi 中継器・カメラ設置/村役場へブドウ収穫結果報告
2025 年						

1	11-12	環境再生型農業の実践	佐須	1	1	フィールド WiFi 中継器メンテナンス、YouTube リアルタイム映像設定作業
	17-19	大学生の現地見学会支援	佐須/深谷/双葉町/富岡町	22	3	伝承館・廃炉資料館見学会、村内フィールドワーク・ブドウ畑
2						
3	22-23	環境再生型農業の実践	佐須/八木沢/松塚/須萱	1	1	モニタリング機器のメンテナンス、WiFi カメラの拡張実験
4	7-8	環境再生型農業の実践	飯樋	5	1	ホップ栽培実験
	10-12	環境再生型農業の実践	佐須/須萱/比曾	2	1	観測機器設置、土壌サンプリング、現地関係者との打ち合わせ
	19-20	学生の現地訪問支援/デジタル田園農村づくり	大倉/佐須/長泥	8	1	現地訪問、村内フィールドワーク、インタビュー調査、スターリンク WiFi 基地局機器調整、ソーラーパネル、WiFi カメラ設置
	26-27	環境再生型農業の実践	飯樋	7	1	ホップ栽培実験
	27-28	デジタル田園農村づくり	佐須/須萱	1	1	スターリンク WiFi 基地局機器調整、クラウドサーバ管理作業
5	10-11	環境再生型農業の実践	飯樋	7	1	ホップ栽培実験
	17-18	学生の現地訪問支援/デジタル田園農村づくり/環境再生型農業の実践	長泥/二枚橋・須萱/飯樋/深谷/伊丹沢・蔵平/関沢	16	1	現地見学会、インタビュー調査、スターリンク WiFi 基地局機器調整、水位計設置、中継器点検
	27-28	環境再生型農業の実践	佐須/須萱	1	1	ソーラーパネル増設、フィールド WiFi 中継器点検作業
6	9	環境再生型農業の実践	佐須/須萱	1	1	スターリンク WiFi 基地局電池 BOX 修理
	14-15	環境再生型農業の実践	佐須/松塚/須萱	1	1	水位計設置、WiFi 中継器と水位計点検
	21-22	学生の現地訪問支援	長泥/深谷/前田/佐須	1	1	現地訪問、村内フィールドワーク、インタビュー調査
	26-27	環境再生型農業の実践	佐須/松塚/須萱	1	1	モニタリング機器メンテナンス(水位計交換点検、気象計用データロガー電池交換)
	28	環境再生型農業の実践		7	1	ホップ栽培作業
7	5-7	環境再生型農業の実践	須萱/松塚/佐須/比曾	1	1	モニタリング機器のメンテナンス(気象計用データロガー電池交換、水位計設置、LoRa 基地局確認)
	11-15	台湾学生の福島見学ツアー支援	大熊/富岡/浪江/飯舘村	16	3	現地見学会(東日本大震災被災地域、廃炉資料館、飯舘村村内など)
	19-20	○学生の現地訪問支援	佐須/深谷	8	0	イベント参加、村内フィールドワーク、インタビュー調査
	20-21	環境再生型農業の実践	佐須/飯樋	12	1	ホップ栽培作業、クラフトビールについて意見交換
	26-28	学生の現地訪問支援/デジタル田園農村づくり	佐須/伊丹沢/二枚橋・須萱/松塚/比曾/深谷	5	1	現地訪問、村内フィールドワーク、インタビュー調査、WiFi 中継器設置、ムービー動画作成手伝い、WiFi ルータ配線工事、中継器接続作業
参加者合計				222	42	

注 ○は学生だけで飯舘村を訪問

ワイン用ブドウ栽培／里山再生

実施日		活動名	活動場所	スタッフ	参加者	活動内容
2024 年						
月	日					(ブドウ畑には滑・中屋敷1・中屋敷2の三畑があり、三畑共通の場合は三畑と記載)
8	2~4	ワイン用ブドウ栽培	佐須	3		芳子・永徳畑で摘心・摘房・副梢とり、芳子畑電気柵外側の草刈り
	9~11	ワイン用ブドウ栽培	佐須	1		三畑で畝の草刈り、芳子畑に電気柵敷設
	19~21	ワイン用ブドウ栽培	佐須	1		芳子・永徳畑で糖酸度の測定、芳子畑の斜面の草刈り
	23~27	ワイン用ブドウ栽培	佐須	3		三畑で農薬(ボルドー)散布、滑畑で糖酸度の測定、電気柵の増強
	30~9/1	ワイン用ブドウ栽培	佐須	1		三畑で糖酸度の測定、電気柵の増強
9	6~9	ワイン用ブドウ栽培	佐須	1		三畑で農薬(ダントツ)の散布、糖酸度の測定、芽欠き・摘心
	13~15	ワイン用ブドウ栽培	佐須～二本松市	3		三畑で糖酸度の測定、ケルナー・モンドブリエの収穫、
	21~22	里山再生/ワイン用ブドウ栽培	佐須	3	56	三畑で糖酸度の測定、大田原高校飯舘村実地研修(堆肥作りと鋤込み)
10	1~2	ワイン用ブドウ栽培	佐須	1		三畑で糖酸度の測定、草刈り、電気柵の補修、犬のモネット設置
	5~6	里山再生/ワイン用ブドウ栽培	佐須～二本松市	3	22	富士の夢・ヤマソービニオンの収穫、松本塾飯舘村を応援するツアー(手作業による稲刈りと天日干し)
	12~14	ワイン用ブドウ栽培	佐須～二本松市	1		アルモノワール・カルベネフランの収穫、三畑で糖酸度の測定
	27~11/1	里山再生/ワイン用ブドウ栽培	佐須	1	5	甲州の収穫、福大農林サークルと炭焼き土窯再建について打ち合わせ
11	16~19	里山再生	佐須～東玉野	3	10	東大 IPADS 他農業体験研修(キノコの榎木栽培地の見学)
	27~12/1	里山再生	佐須	1	28	ふくしま復興知学農業体験研修(榎木栽培地に電気柵設置)
12	6~9	里山再生/ワイン用ブドウ栽培	佐須～丸森町	2	7	福大農林サークル炭焼窯再建キックオフ(里山再生活動地のフィールドトリップと炭焼き業の見学)
	20~23	ワイン用ブドウ栽培	二本松市～佐須	1		夢ワインから白ワイン受け取り、村役場へワイン贈呈、滑畑へ堆肥鋤込み
2025 年						
1	18~19	ワイン用ブドウ栽培	佐須	1	15	ふくしま復興知学農作業体験研修(ブドウ苗木の剪定)
	26~29	里山再生	佐須	1	1	佐須里山林の植樹地の整備・土壌採取、シイタケ榎木栽培電気柵補修・電池補充
2	8~12	里山再生/ワイン用ブドウ栽培	二本松市～佐須～丸森町	1		ワイン受け取り、ワイン在庫と倉庫の整理、丸森町目黒さん面談、
	23~26	里山再生/ワイン用ブドウ栽培	佐須～福島市	2	2	三畑で剪定、福島大学農林サークルと新年度活動計画の話合い
3	8~11	里山再生/ワイン用ブドウ栽培	佐須～福島市	2	2	三畑で剪定、福大二瓶教授面談(京都大学大手教授への中立；炭焼への協力依頼)
	14~17	ワイン用ブドウ栽培	佐須	1		三畑で農薬(石灰硫黄合剤・ベフラン 25)散布
	26~28	里山再生	飯舘	2	13	剪定作業後の畑の整備、里山ワークショップ(キノコ植菌の見学・里山林の除染と植樹)
4	11~14	ワイン用ブドウ栽培	佐須	4	4	三畑で定植(福大農林サークル参加)、三畑で農薬(デランフロアブル)散布
	19~22	里山再生/ワイン用ブドウ栽培	佐須	1		ブドウ畑の整備・ツツジ花壇の整備
5	3	ワイン用ブドウ栽培	佐須	1		滑畑で霜ガード散布

	8~11	里山再生/ワイン用ブドウ栽培	佐須	3		滑畑霜ガード散布・3 畑ガッドサイド塗布・ツツジ 22 本追加植樹
	16~18	ワイン用ブドウ栽培	佐須	1		滑畑 4 畝ガッドサイド塗布・滑畑 12 畝カキパワー散布・三畑で農薬(キノンドー)散布
	23~26	ワイン用ブドウ栽培	佐須	1		三畑で農薬(FF+アピオン+ジマンダイゼン)散布、草刈り・芽欠き・滑畑で牧草除去
6	7~9	ワイン用ブドウ栽培	佐須	2		三畑で芽欠き・誘引、
	14~18	里山再生/ワイン用ブドウ栽培	佐須	1	22	三畑で芽欠き・誘引・摘心・摘房、東大 IPADS+Bonn 大学農業体験研修(堆肥散布・鋤込み・誘引・摘心)、山菜栽培地調査
	21~23	ワイン用ブドウ栽培	佐須	1	1	永徳畑で摘房・副梢取り
	28~7/2	ワイン用ブドウ栽培	佐須～福島市	1		三畑で農薬散布(ボルドー・モスピラン・アピオン)、芳子畑で摘心・摘房、大手・二瓶教授と面談
7	5~7	ワイン用ブドウ栽培	佐須	2		滑畑摘心・摘房・副梢取り
	11~14	里山再生/ワイン用ブドウ栽培	佐須	1		滑畑摘心・摘房・副梢取り、工藤さんと楢木と山菜苗の価格について話し合い
	19~22	里山再生/ワイン用ブドウ栽培	佐須	3	4	佐藤守さんブドウ畑のベト病対策視察・新堀さんと仲間作業手伝い、東大 IPADS 農業体験研修(植樹地と山菜栽培地の下草取りと追肥作業)
	26~29	ワイン用ブドウ栽培	佐須	1	1	三畑の草刈り・滑畑 12 番畝摘心・摘房・副梢取り
参加者合計				62	193	一人が2泊3日で参加された場合も参加者数は1とカウント)

健康医療ケアの活動

実施日		活動名	活動場所	参加者	スタッフ	活動内容
2024 年						
8	1	定例打合せ	zoom	チームメンバー		8 月開催のフットケア（佐須）と健康いちばんの打ち合わせ
	3-4	フットケア/健康のつどい	風と土の家/ふれ愛館	30	42	心身の健康に関する講話と足湯・足もみ等の個別ケア
	15	定例打合せ	zoom	チームメンバー		9 月集いの送迎の手配と 10 月のプログラム検討
	29	定例打合せ	zoom	チームメンバー		9 月集いの送迎の最終確認と 10 月のプログラム検討
		安心テレフォン	電話/LINE/手紙	40	4	安心テレフォンで村民の皆さんの安否確認及び、必要があれば、村の医師・看護師さんたちと情報共有をする
9	8/31-1	フットケア/健康のつどい	風と土の家/ふれ愛館	40	33	心身の健康に関する講話と足湯・足もみ等の個別ケア
	6	定例打合せ	zoom	チームメンバー		9 月開催のフットケア（佐須）と健康いちばんの報告と 10 月集いのプログラムとチラシの検討
	19	定例打合せ	zoom	チームメンバー		10 月集いの送迎の手配と 11 月のプログラム検討
		安心テレフォン	電話/LINE/手紙	40	4	安心テレフォンで村民の皆さんの安否確認及び、必要があれば、村の医師・看護師さんたちと情報共有をする
10	3	定例打合せ	zoom	チームメンバー		10 月集いの参加者最終確認
	5-6	フットケア/健康のつどい	風と土の家/きこり	41	32	心身の健康に関する講話と足湯・足もみ等の個別ケア

	17	定例打合せ	zoom	チームメンバー		10 月開催のフットケア（佐須）と健康いちばんの報告と 11 月集いのプログラムとチラシの検討
	31	定例打合せ	zoom	チームメンバー		11 月集いの送迎・弁当手配、愛舞連対応準備
		安心テレフォン	電話/LINE/手紙	40	4	安心テレフォンで村民の皆さんの安否確認及び、必要があれば、村の医師・看護師さんたちと情報共有をする
11	2	定例打合せ	zoom	チームメンバー		11 月集いの送迎の手配
	7-8	フットケア/健康のつどい	風と土の家/いちばん館	43	43	心身の健康に関する講話と足湯・足もみ等の個別ケア
11	14	定例打合せ	zoom	チームメンバー		今年度最後のフットケア（佐須）と健康いちばんの報告と反省会
12	5	定例打合せ	zoom	チームメンバー		2025 年 4 月からの「健康いちばん！」の集いの進め方について意見交換
	12	健やかに暮らせるいいたての会 勉強会	ふれ愛館		4	医療介護保険についての勉強会 & 「とねこ」朗読
2 0 2 5 年						
1	17	定例打合せ	zoom	チームメンバー		2025 年 4 月からの「健康いちばん！」の集いの進め方について意見交換 主催者の変更についての検討
	24	「健やかに暮らせる飯館の会」勉強会	ふれ愛館		4	介護保険についてケアマネージャーより説明説明。4 月からの「健康いちばん！」運営体制について検討
2	6	定例打合せ	zoom	チームメンバー		4 月以降の場所の確保と体制について
	21	健やかに暮らせるいいたての会との打ち合わせ	ふれ愛館		5	4 月以降の体制と場所の確保、村役場との関係。
2	27	定例打合せ	zoom	チームメンバー		4 月以降の「健康いちばん」日程確認
3	21	「健やかに暮らせる飯館の会」との打合せ	ふれ愛館	健やか会メンバー + 4		4 月からの健康いちばんの集い主催者変更について話し合い
	27	定例打合せ	zoom	チームメンバー		「健やかに暮らせる飯館の会」主催「健康いちばん」について 飯館村後援の申請
		安心テレフォン	電話/LINE/手紙	45	4	安心テレフォンで村民の皆さんの安否確認及び、必要があれば、村の医師・看護師さんたちと情報共有をする
4	10	定例打合せ	zoom	チームメンバー		4 月開催のフットケア（佐須）と健康いちばんの打ち合わせ
	12-13	フットケア/健康のつどい	風と土の家/ふれ愛館	31	36	心身の健康に関する講話と足湯・足もみ等の個別ケア
	30	定例打合せ	zoom	チームメンバー		5 月集いの要送迎者の確認作業と当日の役割
		安心テレフォン	電話/LINE/手紙	44	4	安心テレフォンで村民の皆さんの安否確認及び、必要があれば、村の医師・看護師さんたちと情報共有をする
5	2	定例打合せ	zoom	チームメンバー		5 月集いの送迎担当者の手配
	9-10	フットケア/健康のつどい	風と土の家/いちばん館	37	27	心身の健康に関する講話と足湯・足もみ等の個別ケア
	23	定例打合せ	zoom	チームメンバー		6 月集いの要送迎者の確認作業と当日の役割

		安心テレフォン	電話/LINE/手紙	42	3	安心テレフォンで村民の皆さんの安否確認及び、必要があれば、村の医師・看護師さんたちと情報共有をする
6	7-8	フットケア/健康のつどい	風と土の家/ふれ愛館	51	24	心身の健康に関する講話と足湯・足もみ等の個別ケア
	6	定例打合せ	zoom	チームメンバー		6月開催のフットケア（佐須）と健康いちばんの報告と7月集いのプログラムとチラシの検討
	27	定例打合せ	zoom	チームメンバー		7月集いの送迎担当者の手配
		安心テレフォン	電話/LINE/手紙	41	3	安心テレフォンで村民の皆さんの安否確認及び、必要があれば、村の医師・看護師さんたちと情報共有をする
7	4-5	フットケア/健康のつどい	風と土の家/いちばん館	48	22	心身の健康に関する講話と足湯・足もみ等の個別ケア
	10	定例打合せ	zoom	チームメンバー		7月開催のフットケア（佐須）と健康いちばんの報告と8月集いのプログラムとチラシの検討
	30	定例打合せ	zoom	チームメンバー		8月集いの送迎者の確認と打合せ
		安心テレフォン	電話/LINE/手紙	42	3	安心テレフォンで村民の皆さんの安否確認及び、必要があれば、村の医師・看護師さんたちと情報共有をする
合計				600	581	

地域との交流事業（アートプロジェクト／図図倉庫／訪問者受入れ）

実施日		活動名	活動場所	参加者	スタッフ	活動内容
2024 年						
月	日					
8	4	図図倉庫展示開始	図図倉庫	30	6	タペストリー他の展示を正式オープン
	5	西会津関係者ツアー	図図倉庫	5	5	図図倉庫展示ツアー案内
		図図倉庫展示	図図倉庫	145	一般見学	月間 図図倉庫展示一般公開解説
9	21	大田原高校 図図倉庫視察	図図倉庫		4	図図倉庫展示ツアー案内
	23	図図倉庫ツアー受入れ	図図倉庫	8	2	図図倉庫展示ツアー案内
	24	図図倉庫ツアー受入れ	村内各所	10	2	図図倉庫村内ツアー案内
	27-28	図図倉庫ツアー受入れ	図図倉庫	10	4	図図倉庫展示ツアー案内 討議
		図図倉庫展示	図図倉庫	84	一般見学	月間 図図倉庫展示一般公開解説
10	3	図図倉庫インドネシアツアー	図図倉庫	30	2	図図倉庫展示ツアー案内
	5	杉並区民ツアー	村内各所	12	1	図図倉庫村内ツアー
	9-10	翼の会ツアー	村内各所	18	3	図図倉庫村内ツアー
	19-20	環世界探索紀行	村内各所	10	2	図図倉庫村内ツアー
	30-31	環世界探索紀行	村内各所	12	2	図図倉庫村内ツアー
		図図倉庫展示	図図倉庫	188	一般見学	月間 図図倉庫展示一般公開解説
	4	東北大学生ツアー	図図倉庫	10	2	図図倉庫 宇宙線研究所ツアー 打ち合わせ

11	8	取材受入れ	図図倉庫	1	1	河北新報 図図倉庫取材
	9-10	環世界探索紀行	図図倉庫	10	3	図図倉庫村内ツアー
	15-16	環世界探索紀行	図図倉庫	10	2	図図倉庫村内ツアー
		図図倉庫展示	図図倉庫	46	一般見学	月間 図図倉庫展示一般公開解説
12	1-3	図図倉庫掃除	図図倉庫	0	1	図図倉庫掃除
	15	青山学院ツアー	村内各所	15	2	図図倉庫村内ツアー
		図図倉庫展示	図図倉庫	110	一般見学	月間 図図倉庫展示一般公開解説
2025 年						
1	23	中島セミナー	風と土の家	6	2	中島孝弘ワークショップ
	28	相馬氏一行ツアー	図図倉庫・風と土の家	4	3	相馬氏ツアー受入れ
		図図倉庫展示	図図倉庫	60	一般見学	月間 図図倉庫展示一般公開解説
2	15-16	実践女子大 山津見プロジェクト	山津見神社	20	3	実践女子大ツアー 対応
		図図倉庫展示	図図倉庫	80	一般見学	月間 図図倉庫展示一般公開解説
3	7	環世界探索紀行	図図倉庫	6	2	図図倉庫村内ツアー
	30	山津見神社例大祭準備	霊山山戸田	6	3	山津見神社例大祭準備 竹下見
		図図倉庫展示	図図倉庫	64	一般見学	月間 図図倉庫展示一般公開解説
4	22	大島青松園視察	香川県高松市		6	鴻池朋子氏面談
		図図倉庫展示	図図倉庫	62	一般見学	月間 図図倉庫展示一般公開解説
5	4-15	Pas de Trois 滞在	飯舘村	3		フランス人アーティストグループ滞在
	7-8	鴻池朋子氏来訪	山津見神社	1	3	山津見神社訪問 現地調査
	24	中島セミナー	風と土の家	6	2	中島隆博氏 ワークショップ
		図図倉庫展示	図図倉庫	140	一般見学	月間 図図倉庫展示一般公開解説
6	22	アフリカ協会ツアー	風と土の家	6	2	アフリカ協会、韓国人医師 懇談
	27-28	環世界探索紀行	図図倉庫	7	1	図図倉庫村内ツアー
		図図倉庫展示	図図倉庫	62	一般見学	月間 図図倉庫展示一般公開開設
7		図図倉庫展示	図図倉庫	70	一般見学	月間 図図倉庫展示一般公開開設
合計				1367	71	

宿泊交流施設の維持管理

実施日	活動名	活動場所	参加者	スタッフ	活動内容
2024 年					
月	日				
8	4-9	風と土の家管理	佐須	2	風と土の家・学生 WS レジデンス利用
		風と土の家管理	佐須	3	風と土の家 敷地草刈 1 回
9		風と土の家管理	佐須	3	風と土の家 敷地草刈 1 回
10	1	風と土の家管理	佐須	1	風と土の家 建物賃貸借契約更新 2025 年 9 月末まで
		風と土の家管理	佐須	3	風と土の家 敷地草刈 1 回
		風と土の家管理	佐須		風と土の家 南西庭に花壇を設置
11		風と土の家管理	佐須	1	風と土の家 環世界旅行スタッフ利用

2025 年						
5	8	風と土の家管理	佐須		1	風と土の家 消防点検 AS 防災
6		風と土の家管理	佐須		1	風と土の家 敷地草刈 1 回
	13	風と土の家管理	佐須	5	2	風と土の家 消防訓練
7	30	風と土の家管理	佐須	7	2	風と土の家 防災訓練
		風と土の家管理	佐須		1	風と土の家 敷地草刈 1 回
合計				12	20	

モニタリング

実施日		活動名	場所	参加者	活動内容
2024 年 8 月－ 2025 年 7 月		モニタリング	飯舘村内 5 か所（長泥、風と土の家、滑事務所、東北大観測所、小宮）		線量率定点測定と記録(通年)
2024 年					
月	日				
8	3	モニタリング	佐須	1	放射能測定用 NaI スペクトロメータ (EMF211)の内部校正及びバックグラウンドのデータ更新実施
8	24	モニタリング	佐須	1	汚染検査用大口径 GM サーベイメータの内部校正実施
9	21	放射線理解支援	佐須	60	大田原高校、白河高校、安積高校実地研修（放射能の測定学習）
10	12	モニタリング	飯舘村内 3 か所（滑事務所、東北大観測所、小宮）	2	線量率定点測定用 GM 測定器の定期交換実施
11	16	モニタリング	佐須	2	線量測定用 NaI サーベイメータによるモデル里山Ⅰ、Ⅱ、Ⅲの空間線量測定
11	17-18	モニタリング	佐須里山林	2	クヌギ植樹地の除染エリア、未除染エリアのクヌギの枝及び葉の放射能濃度測定比較
11	30	モニタリング	飯舘村内 2 か所（長泥、風と土の家）	2	線量率定点測定用 GM 測定器の定期交換実施
12	21	モニタリング	飯舘村内外周辺	2	飯舘村、川俣町、浪江町、田村市、川内村、いわき市などを 5 インチ NaI 走行空間線量測定
2025 年					
3	25	モニタリング	長泥	3	長泥行政区 5 インチ NaI 定期走行空間線量測定
3	26	モニタリング	佐須	1	線量測定用 NaI サーベイメータの内部校正実施
5	10	モニタリング	佐須	1	線量測定用 NaI サーベイメータの内部校正実施
5	11	モニタリング	佐須	2	山津見神社から虎捕山、山津見神社駐車場の空間線量測定
6	14-16	モニタリング	佐須	2	山津見神社井戸水、沢水の放射能濃度測定
7	19-21	モニタリング	佐須	1	山津見神社井戸水、田尾宅井戸水、滑事務所井戸水の放射能濃度測定
合計				82	

サークルまでの活動

実施日	活動名	場所	人数	活動内容
2024年				
月	日			
8	6	ミーティング 復興支援室	5	図図倉庫お披露目報告・活動報告・活動計画案準備
	27	ミーティング Zoom	8	総会・懇親会準備相談・活動報告・活動計画案準備
9	3	ミーティング 復興支援室	8	研究科長と再生の会の取り決め確認・来年度の活動
	17	ミーティング Zoom	4	総会資料準備・ツアーの準備
	22-23	飯舘村ツアー 飯舘村	8	ブドウ・ホップ収穫、図図倉庫見学
10	1	ミーティング Zoom	5	総会・懇親会準備確認
	15	ミーティング Zoom	6	総会・懇親会準備確認
	20	総会・懇親会 弥生講堂アネックス	15	会場設定準備・参加・後片付け
11	5	ミーティング Zoom	6	総会・報告会反省
	26	放射能測定作業 復興支援室	7	里山土壌受領・処理・測定依頼
12	3	放射能測定作業 復興支援室	5	測定済サンプル受領・乾燥掛け
	10	放射能測定作業 復興支援室	2	乾燥済サンプル重量測定
	17	忘年会 玻璃家	9	
2025年				
1	14	ミーティング Zoom	7	冬季の村の状況報告・今年の活動予定
	28	ミーティング Zoom	6	溝口教授退官講演の案内（3月1日弥生講堂）
2	4	放射能測定作業 復興支援室	4	里山土壌受領・処理・測定依頼
	18	放射能測定作業 復興支援室	4	測定済サンプル受領・乾燥掛け
	28	放射能測定作業 復興支援室	2	乾燥済サンプル重量測定
3	1	ミーティング 復興支援室	9	講演後、ワイン試飲会、参加者多数
4	1	ミーティング Zoom	8	連絡会議報告・来期の飯舘ツアー相談
	29	ミーティング Zoom	4	連絡会議報告・来期の飯舘ツアー相談
5	20	ミーティング 復興支援室	6	連絡会議報告・来期の飯舘ツアー相談
6	7	YOITOKO ツアー 飯舘村	2	山津見神社見学・相馬流山踊鑑賞他
7	17	ミーティング Zoom	5	YOITOKO ツアー報告・来期飯舘ツアー案
	15	ミーティング Zoom	6	連絡会議報告・来期の飯舘ツアー案検討
	29	ミーティング Zoom	4	連絡会議報告・来期の飯舘ツアー案検討
合計			155	人

野草班の活動

実施日	活動名	活動場所	参加者	活動内容
2024年				
月	日			
9	14-16	写真撮影、コケ・キノコ・野草調査・測定 あいの沢、真野はやま公園、小宮大久保さん宅、佐須	4	野草・コケ・キノコのサンプル採取、放射線濃度測定。乾燥機で乾燥。 花の写真撮影

10	25-26	写真撮影、コケ 野草調査・測定	はやま公園、小 宮、岩部ダム、 あいの沢	3	野草・コケ採取・放射線濃度測定。 花の写真撮影
11	14-16-	写真撮影、野 草、コケ、キ ノコ調査	あいの沢、野手 上山の下の比曾 川溪谷、佐須山 津見神社、はや ま公園	4	野草・コケ・キノコのサンプル採取、花の写真撮影
12	12-14	写真撮影、野 草、コケ、調 査	あいの沢、佐須 真野ダム、真野 はやま公園	3	コケ・キノコのサンプル採取・放射線濃度測定。 乾燥。コケの写真撮影。 佐須事務所の掃除。
2025年					
1, 2		写真の整理、 編集作業		1	カードやポスターのための写真選定と編集
3	28-30	写真撮影、野 草、コケ採取	あいの沢、真野 ダム、真野はや ま公園、小宮	4	野草、コケのサンプル採取、放射線濃度測定。乾 燥機で乾燥。花の写真撮影。
4	17-19	写真撮影、野 草、コケ採取	はやま公園、大 火山、あいの 沢、長泥、飯樋	4	各所の花の写真撮影（特に桜の花）。野草、コケ のサンプル採取。
5	15-17	写真撮影、野 草、コケ採取	あいの沢、真野 はやま公園、佐 須	3	トチの花、クマガイソウなど村内各所の花の咲く 場所で写真撮影。野草、コケのサンプル採取。溜 まっていたコケの放射線測定、乾燥機。
6	13-15	写真撮影、野 草、コケ採取 測定	あいの沢、佐 須、大倉、はや ま公園、小宮、 岩部ダム、比曾	4	野草、コケのサンプル採取、あいの沢管理事務所 で話を聞く。 花の写真撮影。
	27-28	写真撮影、野 草、コケの採 取測定	あいの沢、大 倉、真野はや ま公園、佐須	3	花や木の写真撮影、冷蔵庫に残こしてあったコケ のサンプル放射線濃度測定、乾燥
7	13-14	コケの測定、 写真撮影	あいの沢、佐須 山津見神社、真 野はやま公園	3	あいの沢でコケのサンプル採取・測定。乾燥機。 花の写真撮影。
合計				36	

連絡会・理事会・総会

実施日	活動名	活動場所	参加者	スタッフ	主な議題
2024年					
月	日				
8	8	連絡会議	Zoom 会議	8	各活動のアップデート
		理事会	Zoom 会議	13	第13回定期総会の議案の検討と総会に向けた日程の調整
	22	連絡会議	Zoom 会議	8	各活動のアップデート・提議・情報交換・報告など
9	5	連絡会議	Zoom 会議	8	各活動のアップデート・提議・情報交換・報告など
	19	連絡会議	Zoom 会議	8	各活動のアップデート・提議・情報交換・報告など
	19	理事会	Zoom 会議	14	第13回総会議案書の審議・監査報告
10	3	連絡会議	Zoom 会議	9	各活動のアップデート・提議・情報交換・報告など
	17	連絡会議	Zoom 会議	8	各活動のアップデート・提議・総会準備
	20	定期総会	東大弥生講堂	37	第13期活動報告／第14期活動計画
		活動報告会	東大弥生講堂	41	溝口教授講演 各プロジェクト報告
11	7	連絡会議	Zoom 会議	7	各活動のアップデート・提議・情報交換・報告など
	28	連絡会議	Zoom 会議	7	各活動のアップデート・提議・情報交換・報告など

12	7	連絡会議	Zoom会議	8	0	各活動のアップデート・提議・情報交換・報告など
	26	連絡会議	Zoom会議	3	0	各活動のアップデート・提議・情報交換・報告など
2025年						
1	22	連絡会議	Zoom会議	7	0	各活動のアップデート・提議・情報交換・報告など
2	27	連絡会議	Zoom会議	8	0	各活動のアップデート・提議・情報交換・報告など
3	20	連絡会議	Zoom会議	7	0	各活動のアップデート・提議・情報交換・報告など
4	10	連絡会議	Zoom会議	7		各活動のアップデート・提議・情報交換・報告など
	24	連絡会議	Zoom会議	8	0	各活動のアップデート・提議・情報交換・報告など
5	8	連絡会議	Zoom会議	8		各活動のアップデート・提議・情報交換・報告など
	22	連絡会議	Zoom会議	7	0	各活動のアップデート・提議・情報交換・報告など
6	13	連絡会議	Zoom会議	7	0	各活動のアップデート・提議・情報交換・報告など
7	10	連絡会議	Zoom会議	7	0	各活動のアップデート・提議・情報交換・報告など
	24	連絡会議	Zoom会議	7	0	各活動のアップデート・提議・情報交換・報告など
	18	連絡会議	Zoom会議	7	0	各活動のアップデート・提議・情報交換・報告など
			計	314	6	

連絡会メンバー：田尾陽一、小原壮二、中町英佐子（4月まで）、溝口勝、高木浩子、菅野宗夫、

森本晶子、矢野伊津子、北原高次、若林一平